

令和4年度中野市長定例記者会見（8月） 顛末

- 期 日 令和4年8月25日（木）
- 時 間 午後2時30分～3時5分
- 会 場 市役所4階 41・42・43号会議室
- 出席社 4社（北信ローカル、テレビ北信、信濃毎日新聞、新建新聞）

<質疑応答>

○令和3年度決算の概要について

【信濃毎日新聞】

令和3年度決算の市民税の増加について、何か特別な理由があるか。

【企画財政課長】

詳細は後ほどご説明させていただければと思います。個人市民税については、細かく分析をしていかないと詳細は分かりませんが、令和2年度と比べて増加しています。令和2年度は令和元年の状況によるため、どういう状態であったかを分析する必要があります。

法人市民税につきましては、主に大手製造業が好調だったということで増加しております。

個人市民税について農業関係が好調で所得金額が増えたと分析しております。

【信濃毎日新聞】

大手製造業というのは半導体関係ということでよろしいか。

【企画財政課長】

後ほど個別にご説明させていただきます。

○市政に関することについて

【信濃毎日新聞】

新型コロナウイルス感染症について、「市内の感染者数の最高を更新し、市民の暮らしを守り、社会経済活動維持のため、市民の協力を得ながら感染防止を

進めていく」とあったが、具体的に中野市としてこういうことを呼び掛けたいまたは進めていきたい対策などはあるか。

【湯本市長】

県から BA5 対策強化宣言が発出されていますので、基本的な感染防止対策は続けていただいて、陽性の疑いがある方には、すでに発行した広報なかの特別号を見ていただき窓口で相談していただきたいと思います。特別号が行き届いていない方へは窓口で配布し、市ホームページなどでも情報を周知したい。

また、医療がひっ迫しています。命に関わる方もいらっしゃる中で、BA.5 対策強化宣言の内容を知っていただかないと、どのようにすればいいのか分からない市民の方もいるかと思います。知っていただくよう周知を徹底したいと思います。

【信濃毎日新聞】

安倍元首相の銃撃事件を関係して、旧統一教会と政治家との接点が世間を騒がせている。湯本市長は旧統一教会と接点があったことについて明らかにしているが、ピースロード関係、世界日報の取材以外に何かあるか。また、今後の対応をどうされるか。

【湯本市長】

その後、接点はありません。私の認識不足もあり、今回の報道で関係性がはっきり分かりましたので、いろいろな名称でお越しになるかもしれませんが、事前に調査の上、関係を持たないようにしていくつもりであります。

【テレビ北信】

このところクマの目撃情報が多く、すぐメールも送られてくるが、市として具体的な対策などはあるか。

【経済部長】

捕獲をするために檻の設置を県と話をして対応しています。人家に近いクマの出没について、警察と話をして見回りをしたこともあります。いずれもいろいろな面で対応していくつもりです。